



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月29日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7518 URL <http://www.netone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 吉野 孝行
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 青山 純一 TEL 03-6256-0615
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年11月24日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	62,919	6.7	△75	—	17	△80.0	△94	—
27年3月期第2四半期	58,971	△7.0	△40	—	88	37.4	31	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △190百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 235百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△1.11	—
27年3月期第2四半期	0.38	0.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	91,507	55,686	60.7	657.23
27年3月期	103,623	57,113	55.0	674.49

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 55,566百万円 27年3月期 57,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	15.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	144,000	0.6	5,400	28.4	5,400	27.1	3,300	34.3	39.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	86,000,000株	27年3月期	86,000,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	1,453,525株	27年3月期	1,464,925株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	84,541,616株	27年3月期2Q	84,529,175株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	4
(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(その他注記情報)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①市場別の受注高・売上高・受注残高

エンタープライズ（ENT）市場では、金融業はワークスタイル変革案件が、I S Pはクラウドサービス基盤案件が好調でした。その一方で、製造業は海外情勢の見極めで投資が慎重になっています。通信事業者（S P）市場では、特定キャリアで既存設備の更新案件の投資前倒しが発生しました。その他キャリアでは、売上高は計画通りで推移し、受注高は第1四半期では若干計画未達だったものの第2四半期は計画値に回復しています。パブリック（P U B）市場では、受注高は全体的に期ずれが発生し、売上高は若干未達ながらほぼ計画線上で推移しています。パートナー事業（ネットワークパートナーズ株式会社-N O P）では、受注高・売上高ともに期ずれが発生しています。

当第2四半期連結累計期間における受注高は、628億86百万円（第2四半期累計 当初予想達成率90.1%）となりました。内訳としては、ENT市場で191億50百万円（第2四半期累計 当初予想達成率96.7%）、S P市場で171億30百万円（第2四半期累計 当初予想達成率94.1%）、P U B市場で163億94百万円（第2四半期累計 当初予想達成率78.4%）、パートナー事業で96億36百万円（第2四半期累計 当初予想達成率91.8%）、その他で5億75百万円となりました。

売上高は、629億19百万円（第2四半期累計 当初予想達成率101.2%）となりました。内訳としては、ENT市場で208億99百万円（第2四半期累計 当初予想達成率105.0%）、S P市場で186億93百万円（第2四半期累計 当初予想達成率114.7%）、P U B市場で146億82百万円（第2四半期累計 当初予想達成率94.7%）、パートナー事業で83億89百万円（第2四半期累計 当初予想達成率83.1%）、その他で2億54百万円となりました。

受注残高は、587億88百万円となりました。内訳としては、ENT市場で185億68百万円、S P市場で113億40百万円、P U B市場で216億57百万円、パートナー事業で68億72百万円、その他で3億49百万円となりました。

②商品群別の受注高・売上高・受注残高

当第2四半期連結累計期間における受注高は、ネットワーク商品群が305億26百万円（第2四半期累計 当初予想達成率94.2%）、プラットフォーム商品群が77億54百万円（第2四半期累計 当初予想達成率65.7%）、サービス商品群は246億5百万円（第2四半期累計 当初予想達成率96.1%）となりました。

売上高は、ネットワーク商品群が282億97百万円（第2四半期累計 当初予想達成率104.4%）、プラットフォーム商品群が77億46百万円（第2四半期累計 当初予想達成率77.5%）、サービス商品群は268億75百万円（第2四半期累計 当初予想達成率107.1%）となりました。

受注残高は、ネットワーク商品群が132億50百万円、プラットフォーム商品群が54億93百万円、サービス商品群は400億44百万円となりました。

③損益の状況

為替の影響で一部案件の利益率が大幅に低下したため、売上総利益は136億16百万円（第2四半期累計 当初予想達成率93.3%）に留まりました。販売費及び一般管理費は費用の抑制に努め、136億92百万円となりましたが、営業損失は75百万円、経常利益は17百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は94百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は915億7百万円となり、前連結会計年度末に比べて121億16百万円の減少(11.7%減)となりました。

個別に見ますと、流動資産は804億29百万円となり、前連結会計年度末に比べて120億69百万円の減少(13.0%減)となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が159億19百万円減少し、一方で、現金及び預金が23億19百万円、たな卸資産が合計で13億59百万円それぞれ増加したことによるものです。また、固定資産は110億78百万円となり、前連結会計年度末に比べて46百万円の減少(0.4%減)となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は358億21百万円となり、前連結会計年度末に比べて106億88百万円の減少(23.0%減)となりました。これは主に、買掛金が94億25百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は556億86百万円となり、前連結会計年度末に比べて14億27百万円の減少(2.5%減)となりました。これは主に、配当金12億68百万円の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間においては、売上債権の減少等により営業活動によるキャッシュ・フローは48億14百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、営業用固定資産の取得等により8億36百万円の支出となり、また、財務活動によるキャッシュ・フローについては、配当金の支払い等により16億58百万円の支出となり、差引で現金及び現金同等物は23億19百万円増加しました。その結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は236億93百万円となりました。

なお、前年同四半期との比較は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による収入は48億14百万円となり、前年同四半期に比べ12億90百万円の収入増となりました。これは主に、売上債権の減少により収入が42億40百万円増加し、たな卸資産の増加による支出が37億19百万円減少し、一方で、仕入債務の減少による支出が46億38百万円増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は8億36百万円となり、前年同四半期に比べ59百万円の支出減となりました。これは主に、関係会社株式の売却による収入が2億32百万円増加し、一方で固定資産の取得による支出が48百万円増加したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による支出は16億58百万円となり、前年同四半期に比べ1億64百万円の支出減となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出が1億67百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年10月23日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

JBSテクノロジー株式会社は、平成27年7月30日付で保有株式をすべて売却したため、持分法の適用範囲から除外しております。

(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,374	21,694
受取手形及び売掛金	41,996	26,077
有価証券	1,999	2,495
商品	2,131	2,208
未着商品	322	107
未成工事支出金	14,975	16,471
貯蔵品	20	21
繰延税金資産	1,284	1,414
その他	10,395	9,938
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	92,498	80,429
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	3,689	3,932
その他	1,697	1,617
有形固定資産合計	5,386	5,549
無形固定資産		
のれん	82	71
その他	1,545	1,989
無形固定資産合計	1,627	2,061
投資その他の資産		
投資有価証券	891	329
繰延税金資産	1,189	1,113
その他	2,030	2,023
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	4,110	3,466
固定資産合計	11,124	11,078
資産合計	103,623	91,507

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,491	11,065
リース債務	1,403	1,501
未払金	1,201	1,110
未払法人税等	1,476	283
前受金	13,395	14,569
賞与引当金	2,930	2,134
役員賞与引当金	92	—
その他	1,648	1,541
流動負債合計	42,640	32,206
固定負債		
リース債務	3,257	3,072
資産除去債務	335	338
その他	276	203
固定負債合計	3,869	3,614
負債合計	46,510	35,821
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,453	19,453
利益剰余金	26,317	24,954
自己株式	△1,152	△1,143
株主資本合計	56,897	55,543
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4	133
繰延ヘッジ損益	124	△110
その他の包括利益累計額合計	120	23
新株予約権	95	119
純資産合計	57,113	55,686
負債純資産合計	103,623	91,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	58,971	62,919
売上原価	45,178	49,302
売上総利益	13,793	13,616
販売費及び一般管理費	13,833	13,692
営業損失(△)	△40	△75
営業外収益		
受取利息	6	4
受取配当金	—	5
為替差益	4	—
持分法による投資利益	11	14
販売報奨金	61	30
団体保険配当金	69	73
その他	27	18
営業外収益合計	181	147
営業外費用		
支払利息	29	46
為替差損	—	5
その他	22	2
営業外費用合計	52	53
経常利益	88	17
特別利益		
関係会社株式売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	10	4
投資有価証券評価損	3	3
特別損失合計	14	8
税金等調整前四半期純利益	74	10
法人税、住民税及び事業税	149	57
法人税等調整額	△106	46
法人税等合計	42	104
四半期純利益又は四半期純損失(△)	31	△94
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	31	△94

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	31	△94
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	137
繰延ヘッジ損益	202	△234
その他の包括利益合計	203	△96
四半期包括利益	235	△190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	235	△190

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	74	10
減価償却費	1,307	1,242
のれん償却額	108	10
株式報酬費用	33	31
賞与引当金の増減額 (△は減少)	229	△796
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7	△92
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	△1
受取利息及び受取配当金	△6	△9
持分法による投資損益 (△は益)	△11	△14
支払利息	29	46
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△0
投資有価証券評価損益 (△は益)	3	3
固定資産除却損	10	4
売上債権の増減額 (△は増加)	12,853	17,094
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,078	△1,359
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,170	222
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,788	△9,426
未払又は未収消費税等の増減額	358	△492
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	16	△298
その他	△224	△167
小計	3,729	6,005
利息及び配当金の受取額	6	10
利息の支払額	△29	△46
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△339	△1,263
その他	157	109
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,524	4,814
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△630	△789
無形固定資産の取得による支出	△401	△291
関係会社株式の売却による収入	—	232
貸付けによる支出	△16	△3
貸付金の回収による収入	7	19
その他	144	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△896	△836

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,434	△1,267
リース債務の返済による支出	△378	△386
その他	△9	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,822	△1,658
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	804	2,319
現金及び現金同等物の期首残高	21,183	21,374
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,988	23,693

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	16,381	20,207	12,934	9,373	58,896	74	58,971	—	58,971
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7	—	—	0	7	886	894	△894	—
計	16,388	20,207	12,934	9,374	58,904	961	59,866	△894	58,971
セグメント利益 又は損失(△)	401	1,392	△2,041	435	187	172	360	△400	△40

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△400百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△400百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	20,899	18,693	14,682	8,389	62,664	254	62,919	—	62,919
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3	—	—	2	5	464	470	△470	—
計	20,902	18,693	14,682	8,391	62,670	718	63,389	△470	62,919
セグメント利益 又は損失(△)	1,054	351	△1,138	77	344	△112	231	△307	△75

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△307百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△307百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

(その他注記情報)
 (四半期連結貸借対照表関係)
 有価証券の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
コマーシャル・ペーパー	1,999百万円	1,999百万円
リパッケージ債	—	495
計	1,999	2,495

(四半期連結損益計算書関係)
 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
給与手当	5,338百万円	5,423百万円
賞与引当金繰入額	1,630	1,778
賃借料	1,151	1,239
減価償却費	502	469
のれん償却額	108	10